

2020
7月号

＊原水協通信

国連NGO原水爆禁止日本協議会

毎月1回6日発行

頒価 220円

電話 (03)5842-6031

FAX (03)5842-6033

〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-2-4-



原水爆禁止大阪府協議会 大阪市中央区谷町7-3-4 新谷町第3ビル210号 tel(06)6765-2552 fax(06)6765-2837

被爆75年2020年国民平和進行 in 大阪

歴史と伝統の平和行進、大阪から広島へ



平和行進引継ぎ集会 (6.30 柏原)



▲激励のあいさつをする宮本たけしさん



▲柏原コースを出発する国民平和進行の横断幕



▲雨の中、完全防備で行進する新婦人のみなさん

63回目を迎える今年の国民平和進行。コロナ禍のもとで5月6日からスタートした国民平和進行は、各都道府県が創意工夫してとてくまられてきました。例年の全国通行者、国際青年リレーなどはやむなく中止することになり、大阪でも府内通行者に条件を課せたところ応募者はありません。

柏原の引継ぎ集会には、地元柏原市の富宅正浩市長のメッセージが紹介され、大阪実行委員会を代表して新婦人府本部の杉本和会長があいさつしました。日本共産党の宮本たけし前衆議院議員も激励のあいさつがありました。



▲東大阪終結集会 (岩田公園)

2日目は行進をおこなわず、宣伝カーでの河内長野市、大阪狭山市、富田林市、羽曳野市、藤井寺市、松原市、千早赤阪村、河内町、太子町を訪問しました。ところどころの前で宣伝し、南大阪地域を網羅する大きなとりくみとなりました。



▲河内長野市役所前にて



▲40名の参加で松原終結集会

「コロナ禍に十分配慮して2020年、被爆75年の国民平和進行」
《核兵器のない世界》 実現の大きな一歩を大阪から踏み出す

ヒバクシャ国際署名

59万 8655 筆(6月30日現在)

核兵器禁止条約調印国&批

81カ国、38カ国(2020年6/30現在)

6月6日、新たにアフリカのレプトが批准
合計38カ国となりました。

あと12カ国で発効!

大阪府内自治体首長署名

泉大津市 南出賢一市長(6月9日)

能勢町 上森一成町長(6月2日)



国民平和進行アーカイブ 分裂の波を乗り越えて

大阪原水協とひと⑧



平和行進への分裂・乗っ取り策動を阻止した新宮良正氏（大阪原水協第二代理理事長）

「風船は旗に非ず」
大阪府高教の組合幹部として、原水協運動にかかわり、委員長時代には大阪市長選に革新統一候補としても活躍された。「禁」との統一問題がこり、大阪で統一大阪連絡会が結成された際、その事務局長に就任し「禁」との分裂・変質策動との闘いの先頭にたてられた。新宮氏の平和行進時のエピソードを紹介する。

83年の平和行進における団体旗問題をめぐると対立は激しく、問題は原水禁運動の本質にかかわるものであった。団体旗の

揭示は保障されるべきであるとする大阪原水協に対して、軍縮協は、団体旗、とりわけ統一労組旗の排除を強硬に主張し、旗のみでなく横断幕もプラカードも一切認めない、すなわちながなんでも統一労組旗の排除を主張してきた。平和行進の乗っ取り・変質を策したのである。こうした状況を逐一中央に報告し、見解を求めたが、中央の判断は「統一行進」優先、具体的なことは大阪原水協で判断を、というものであった。原水協加盟の主な団体とその都度対応策を協議した。

協議はその日の行進後の夜や行進出発前の早朝のこともあった。行進五日目、中央の見解も考慮して統一労組旗の旗は一旦降ろすこととし、その代わりに大風船を掲げようということになった。大阪国公の仲間の発案である。気象観測用の大風船を準備、大阪府職労がヘリウムガスを提供と、一夜にして完成した大風船は、翌朝の行進に高々と掲げられた。軍縮協の幹部たちはそれを見て「風船は旗ではないなあ」「旗よりもっと悪いわ」と嘆いていた。「大教組運動史第一巻」より

国民平和進行の歴史の中で大阪として忘れられない行進は、83年と84年の二年間にわたる分裂攻撃です。当事者であった大阪原水協理事長であった新宮良正氏の回顧録を紹介します。

被爆75年の記念すべき年 府下首長から賛同の声集まる

7月1日午後2時から島本町の山田紘平町長と島本町役

場を懇談しました。今年
は国民平和進行の目
の「島本町コース」はコ
ロナ禍などを考慮して中止し
ましたが、自治体との懇談に
とりくみました。

島本町からは山田町長をはじめ職員2名、私たちは高槻原水協の高谷二郎と大阪原水協顧問の岩田幸雄さん、地元島本町民の方3名で懇談した結果、山田町長から「平和行進ペナント」に快くサインをしていただきました。（上の写真）

国民平和進行ペナント 只今1400本普及中です

※ 今年の世界大会はWEB大会となり、広島への参加ができませんので、代わりに「ペナント」に各団体・個人の思いを記していただき、大阪原水協に7月27日（月）までに届けてください。

※ 7月29日（水）に事務局で「ペナント」結び作業を行います。完成した大阪からの2000本

（予想）のペナントを8月2日（日）に広島に持参します。現地の実行委員会に手わたして8月4日の平和行進終結集会・原爆ドーム前でのとりくみにあなたのかわりにペナントが参加します。

現在、大阪原水協にペナントが集まりつつあります。大阪平和委員会の近藤正理理事長は左記の川柳の句を記して届けて頂きました。各団体、個人の方々は名前だけでも結構ですし、一言メッセージを添えて頂いても結構です。よろしくお願ひします。



原水爆禁止世界大会広島予一大会
日時：8月6日（木）19:00～20:30
場所：エルおおさか南館ホール
集会：「平和の波」開始宣言
WEB世界大会（午前中）鑑賞
大阪原水協からの提案
各団体・個人の決意表明
閉会・記念撮影
※安全対策をしております



大阪原水協の「国民平和進行」の様子は、ホームページで詳細に報告しています。左のQRコードにアクセスしていただければ、すぐに見れますのでご利用をお願いします。（TOPメニューの「2020年平和行進」ページです）